

優秀賞

設計会社

カガミ建築計画 (株)

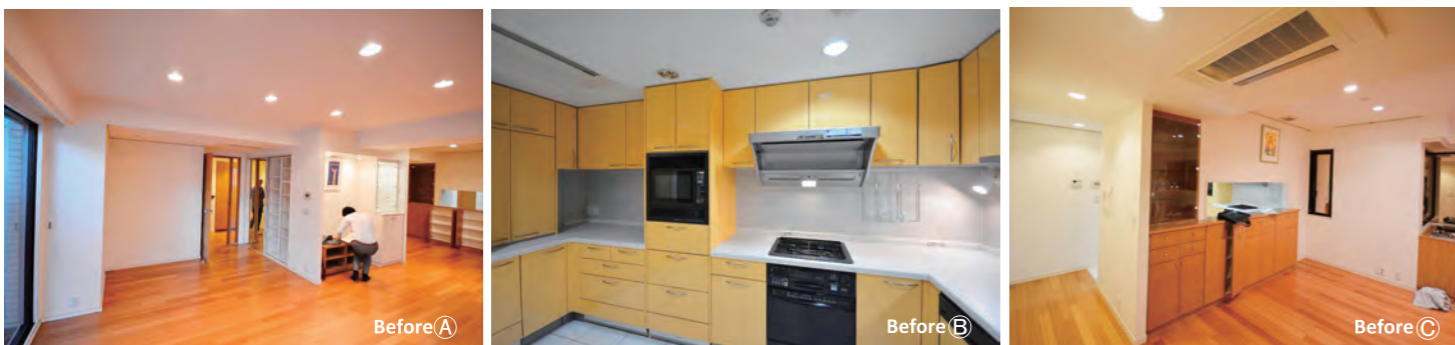
施工会社

(有) スタイルイズスティールリビング

構造

鉄筋コンクリート造

リフォーム前後の写真



① リビング・ダイニング

凹凸部分の仕上げ材を変える事により、オープンスペースとニッチ感を出している。棚を造作して、「家族のライブラリーコーナー」として活用。またこのスペースが空間全体の色合いのアクセントとなっている。



② ダイニングニッチ

玄関ホールから伸びた大理石の壁面、パネル貼りのクロス、カラーガラスの美しい組合せが見えるダイニング。ライティングにもこだわり、雰囲気を演出している。



③ 玄関ホール

チーク突板、カラーガラス、鏡、大理石を壁面の仕上げに使った、奥へといざなうような空間。

④ キッチン

回遊性のある、機能的なキッチン。アイランドカウンターは可動式になっている。



⑤ 読書ニッチ

親子で本を読みながら過ごせるスペース。ベンチの天板は開閉式になっており、中に子どものおもちゃなどが収納できる。



⑥ 別の角度からみたリビング

日の光が入る明るいリビング。窓の外には新たに作った、ウッドデッキスペースが見える。

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

リフォーム前の空間は平面的に立体的にも凹凸が多く、家具のレイアウトもしづらい、住みにくい住宅でした。そこでリフォームをするこのタイミングで、空間の凹凸を整理していく事にしました。メインとなる生活空間と、暮らしをサポートする機能と空間性を持ったニッチスペースとで、空間を分けるプランにしました。ダイニング背面には「読書ニッチ」を設けました。このニッチは親が料理を作っている間、子供たちが本を読んで過ごせる様ベンチを設けました。

リビング側にある、「家族のライブラリーコーナー」は家族全員が好きな本を収納する書庫として利用する場所です。ここでは、各人の興味を知ることができるニッチとなっています。玄関横のウォークスルー型シューズクローゼットは、散らかりがちな玄関を整理する収納用のニッチとなっています。それぞれのニッチスペースは、仕上げ材を変えることでメイン空間との区別をしています。

性能向上の特性
耐久性能、バリアフリー性能

特に配慮した事項
給排水管の全面更新・段差のある浴室をフラット仕様に変更

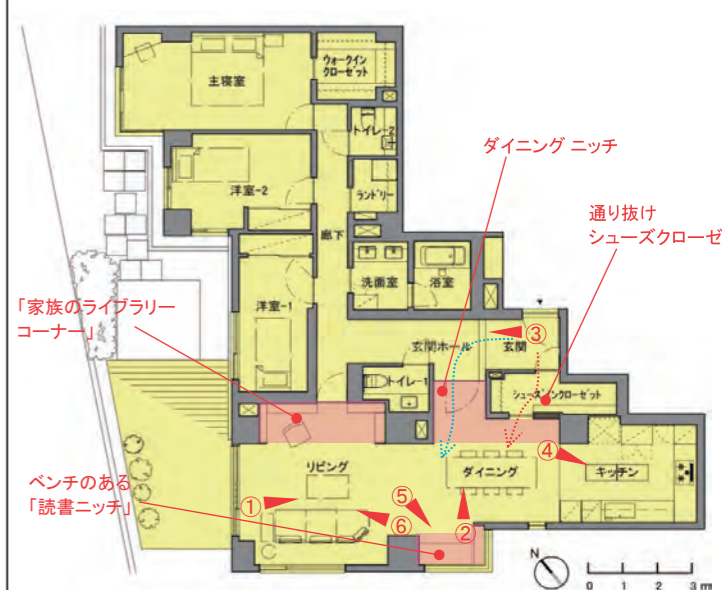
データ

所在地	東京都港区	新築竣工年	1986年	築後年数	31年	施工期間	93日間
該当工事床面積	150.45㎡	総工事床面積	150.45㎡	該当部分工事費	3842万円	総工事費	3842万円
居住者構成	65歳以上：0人 / 15～64歳：2人 / 15歳未満：2人						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ □玄関/ ■インテリア/ □マンション共用部分/ □その他